

シリーズ：外国人との共生社会を目指して

就労現場における外国人とのコミュニケーション ～企業の求める日本語教育～

主催：NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ

2019年4月1日より人手不足が深刻な産業分野において「特定技能」での新たな外国人材の受け入れが可能となりました。深刻化する人手不足に対応するため、特定産業14分野において一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人の採用を検討する中小規模の事業主も多いようです。

一方で、それぞれにおける就労現場での外国人とのコミュニケーションに関し、今一つその問題点も漠然としたものになってはいないでしょうか。

さて、そんな中、前回のセミナーでは入国要件にも用いられる「日本語能力試験」について学んでいただきましたが、今回は外国人材を受け入れる企業側から見た「企業の求める日本語教育」について、今一度整理してみたいと思います。

そこで、就労現場でのコミュニケーションの観点から、実際に企業側で日本語教育に関わっている担当者の方よりお話を伺います。

1. 日 時 令和2年2月28日（金）午後2時～午後3時30分
2. 場 所 暮らしの杜 葵ホール 階段教室
3. 内 容 • 就労現場の求める日本語能力
 - 日本語講師の人たちに求めたいこと など
4. 講 師 株式会社デンソー 技術人材開発2室 次長 森島 聰 氏
5. 参加費 無料
6. お申込 電話（64-2124）、メール（21c@21cmikawa.jp）、ファックス（64-2125）
のいずれかにてお申込みください。 担当：事務局 斎藤、花尻

ファックスの場合は下記返信用をお使いください。

FAX返信用（64-2125）

NPO 法人 21 世紀を創る会・みかわ 行

就労現場における外国人とのコミュニケーション（2月28日）

事業所名		ご担当者名	
		電 話	
ご参加者名	①	②	
	③	④	